

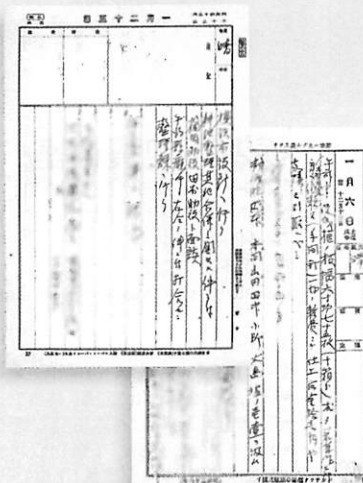
神奈川県

# 六角橋、

# 農村から

山室周作日記に  
見る移り変わり  
街へ

山室宗作家資料から……



### 展示関連講座

[事前予約制・参加無料]

### 山室周作日記にみる大正初期の農業 ～都市近郊農村としての六角橋地区～

開催日時：9月26日(土) 午後2時～4時

募集人数：20人(応募多数の場合抽選)

申込方法：往復はがき(1枚につき1人まで)、氏名、

住所、電話番号明記の上9/16(必着)下記へ郵送

〒220-0032 横浜市西区老松町1

横浜市中央図書館地下1階 横浜市史資料室

8月22日[土] ▼ ▼ ▼ 10月10日[土]

横浜市中央図書館地下1階ホワイエ(ホール前)  
市史資料室展示コーナー

※市史資料室で受付を済ませた後ご入場ください。

時間……午前9時30分～午後5時

休室日……毎週日曜日、横浜市中央図書館休館日

入場無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
展示期間、開室日、開室時間、イベントの開催  
については変更する場合があります。最新情報  
は当室ホームページか電話でご確認ください。

横浜市史資料室

Tel 045-251-3260 Fax 045-251-7321

【主催】横浜市史資料室  
【協力】横浜市中央図書館  
【企画運営】(公財)横浜市ふるさと歴史財団近現代歴史資料課市史資料室担当

# 六角橋、農村から

山室周作日記に  
見る移り変わり「街へ」

山室宗作家資料から……

横浜市は、昨年度末現在、推計人口約三七七万人の巨大都市となっている。人口は、昭和三〇年代、四〇年代の高度経済成長期に急増しているが、関東大震災後、橋本郡などの農村部を合併し、また工業都市化を進めていった昭和初期にも増加している。これは都心部の過密化と共に合併された近郊農村の宅地化の進行でもあった。

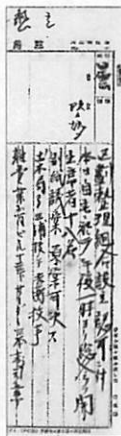
一九二七(昭和二年)に合併した橋本郡城郷村も、このような地域のひとつであり、その中でも、横浜市と隣接していた大字六角橋は合併前後から宅地化が進行していた。

山室周作(一八八六―一九五一年)は、この六角橋の旧家に生まれ、この時代に当主としてこの移り変わりを、また、城郷村村議や町内会長、横浜市議として積極的に対応していった。そして、その内容は、簡潔ながらも日々の日記に記録していた。

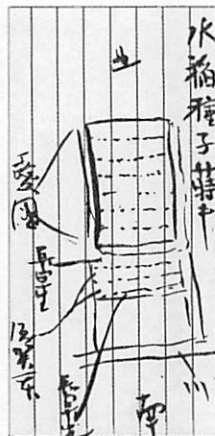
展示では、新たに山室宗作家から提供を受けたこれら日記から、近郊農村から街へと移り変わっていく六角橋を山室周作の目を通して紹介する。



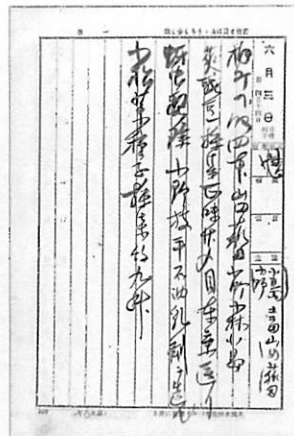
(一其) 現況区地理整劃区



③



②



①

- ① 大正6年6月3日 下肥汲み取り・莢豌豆収穫・蚜虫駆除などの記事  
「大正六年 当用日記」(山室宗作家資料 家政・日記・手帳18)
  - ② 大正5年4月30日 水稻種まきの図  
「大正五年 当用日記」(山室宗作家資料 家政・日記・手帳17)
  - ③ 昭和4年3月20日 六角橋土地区画整理組合設立総会の記事  
「昭和四年 当用日記」(山室宗作家資料 家政・日記・手帳29)
  - ④ 昭和8年10月 六角橋土地区画整理事業後の現況其一  
「六角橋土地区画整理竣工記念(絵葉書)」(山室宗作家資料 土地区画整理組合39)
- [表面]
- 昭和8年10月 六角橋土地区画整理事業後の現況其二  
「六角橋土地区画整理竣工記念(絵葉書)」(山室宗作家資料 土地区画整理組合39)
  - 大正6年1月6日 促成栽培用の框の発注記事  
「大正六年 当用日記」(山室宗作家資料 家政・日記・手帳18)
  - 昭和2年1月25日 「耕地整理」など合併の件で市助役と面談の記事  
「紀元二五八七当用日記」(山室宗作家資料 家政・日記・手帳1)

## 展示構成

### 1. はじめに

六角橋の位置(六角橋の概要を地図や図などで)  
山室家と山室周作(周作の略歴や日記の概要など)

### 2. 都市近郊農村としての六角橋 ～大正時代

大正初期、山室家の農事暦／野菜類の促成栽培／イチゴ・花卉の栽培  
都市とのかかわり(販売・肥料)／摘田と植田

### 3. 宅地化へ ～関東大震災後・昭和初期

関東大震災／横浜市との合併／市電の開通  
県下最初の民間施行区画整理／宮面土地区画整理／六角橋公園  
諸施設の進出

### 4. おわりに

## 展示関連講座 [事前予約制・参加無料]

### 山室周作日記にみる大正初期の農業 ～都市近郊農村としての六角橋地区～

講師：百瀬敏夫(横浜市史資料室調査研究員)  
会場：横浜市中央図書館地下1階ホール  
開催日時：9月26日(土) 午後2時～4時(開場：午後1時30分)  
募集人数：20人(応募多数の場合抽選)  
申込方法：往復はがき(1枚につき1人まで)に氏名、住所、電話番号  
明記の上、下記へお送りください。  
〒220-0032 横浜市西区老松町1 横浜市中央図書館地下1階  
横浜市史資料室  
締切：9月16日(水) 必着  
※講座で手話通訳を希望される場合は9月16日までに横浜市史資料室  
にご連絡ください。

## 横浜市史資料室

〒220-0032 横浜市西区老松町1  
横浜市中央図書館地下1階  
Tel 045-251-3260  
Fax 045-251-7321  
e-mail so-sisiryou@city.yokohama.jp

### アクセス

#### [交通]

- 京浜急行線「日ノ出町」駅 徒歩5分
- JR・市営地下鉄線「桜木町」駅 徒歩10分
- 市営バス停「野毛坂」下車1分(103系統)
- 市営バス停「中央図書館」下車1分(89系統)

横浜市史資料室 検索

